



宿泊学習の思い出

気温も天気も心配していましたが、無事に一泊二日の宿泊学習が終わりました。特に天気は、カレー作り直前に雷が鳴ったり、キャンプファイヤー前に雨が降り始めたりしましたが、みんなの日頃の行いがよかったからでしょう、雷も雨もすぐに止みました。

思い出いっぱい、成長いっぱいのすばらしい宿泊学習になったかと思います。写真をたくさん載せますので、ぜひご覧ください。

※ここに載せきれなかった写真は後日学校から共有の案内が出ます



【近鉄名古屋駅から湯の山温泉駅まで 湯の山温泉駅でクイズをしながらバスを待ちました】



【四日市少年自然の家 到着後すぐにカエルたちが出迎えてくれました】



【1日目お昼ごはん とってもおいしそうに食べていました】



【キーホルダー作り 上手作ってお土産としても持って帰りました】



【家で練習してきた子も多く、てきぱきと野菜を切ることができました】



【かまどチームは火の前で汗をだくと流しながらがんばっていました】



【みんなの力を合わせて、完成！山カレー！ 当然味は絶品でした】



【恒例？の備品返却 何度もやり直しながら無事にみんな合格しました】



【雨が降ってきましたが、燃えろよ燃えろの歌声で奇跡的に雨が止みました！】



【フォークダンスやゲームで大盛り上がり、元気な声が山中に響き渡りました】



【2日目御在所山頂 雲の中を散策し、とても気持ちよかったです】



【御在所山頂アキアカネ調査 牧歌的な写真、躍動感のある写真がたくさんとれました】

子どもたちが熱中していた活動が、最後の「アキアカネ調査」です。
私も初めて知りましたが、アキアカネは暑い夏の間は御在所山頂のような涼しいところで生活するそうです。御在所では、マーキング調査をして、アキアカネがどこまで飛んでいくのかを調べています。
もし秋に学校や地域で、はねに赤い字でGSと書かれたアキアカネがいたら、それは宿泊学習で3年生の子どもたちが捕まえた個体です。
「もしかしたらあそこで捕まえた子かも・・・」と思うと、トンボ一匹一匹を見る目も変わりそうですね。